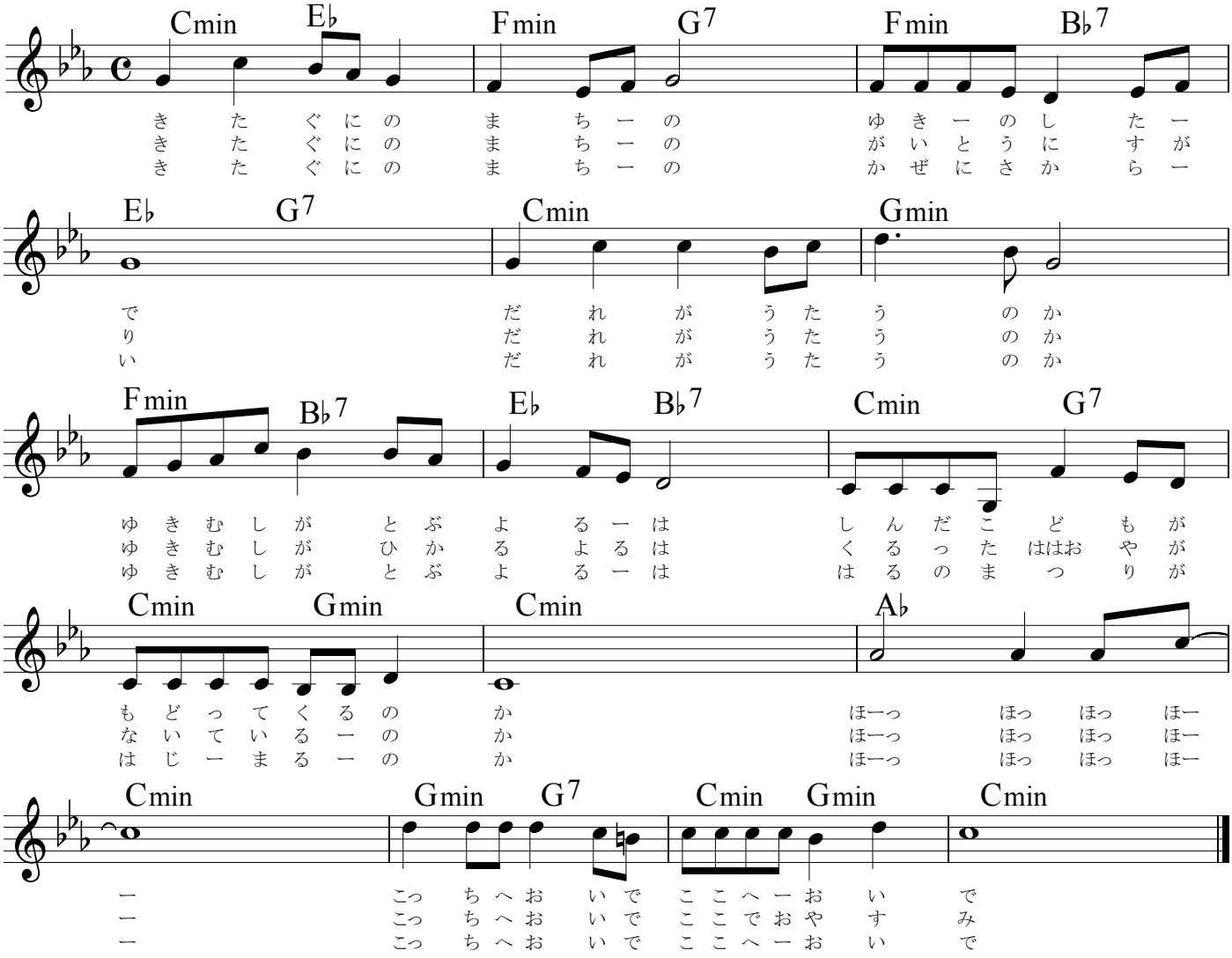
雪虫の唄

－東北の雪の中できいた老婆の子もり唄－
（詩集「名もない花」より）

門倉　さとし　作詩
神野　和博　作曲



1　北国の街の　雪の下で
だれが　うたうのか
雪虫が　飛ぶよるは
死んだ子どもが　もどってくるのか
　　ほーっ　ほっ　ほっほー
　　こっちへおいで　ここへおいで

2　北国の街の　街灯にすがり
だれが　うたうのか
雪虫が　光るよるは
狂った母おやが　泣いているのか
　　ほーっ　ほっ　ほっほー
　　こっちへおいで　ここでおやすみ

3　北国の街の　風にさからい
だれが　うたうのか
雪虫が　飛ぶよるは
春の祭りが　はじまるのか
　　ほーっ　ほっ　ほっほー
　　こっちへおいで　ここへおいで